

## 第34回三豊市子ども・子育て会議 会議録（要点）

日時	令和6年6月4日（火）11時00分～11時50分
場所	三豊市役所 危機管理センター201・202 会議室
出席者	<p>【委員】15名中13名 元井委員（会長）、前田委員（副会長）、金山委員、久保田委員、松岡委員、藤田委員、田井委員、柴坂委員、白川委員、喜田委員、宮崎委員、藤田委員、行燈委員（敬称略、順不同）</p> <p>【事務局】 健康福祉部：田中部長 子育て支援課：千代課長、藤川課長補佐、富田課長補佐、細川副主任 保育幼稚園課：橋村課長、森課長補佐、富田副主任 教育総務課：森課長 学校教育課：内田課長</p>
会議次第	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. あいさつ</li> <li>2. 令和6年度委員紹介</li> <li>3. 議題             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 「三豊市こども計画」（仮称）の策定方針について</li> <li>(2) 「三豊市こども計画」（仮称）の業務運営計画について</li> </ol> </li> <li>4. その他</li> </ol>
開催形態	公開（傍聴者：0名）
<b>会 議 概 要</b>	
事務局	<p>○開会</p> <p>○会長あいさつ</p> <p>○委員及び事務局自己紹介</p> <p>○議事</p> <p><b>議題1</b> 「三豊市こども計画」（仮称）の策定方針について</p> <p>○「みとよすくすく子育てサポートプラン」の概要について 平成27年度から令和元年度までの5年間の第1期計画として、その後、令和2年3月に第1期計画の理念を引き継いだ第2期計画が策定された。第2期計画は令和2年度から6年度までの5年間の計画期間とし、現在もこの計画をもとに子育て施策や子育て環境の整備に取り組んでいる。</p> <p>○自治体こども計画の策定について 令和6年5月24日に「自治体こども計画策定のためのガイドライン」が公表され、自治体はこども大綱・都道府県こども計画を勘案して、自治体こども計画を作成することに努めることとされた。既存の各法令に基づく市町村計画と一体のものとして作成することができるとされており、地域の事情に応じて、個別に計画を作成し、それらを相互に関連計画として位置付け、</p>

内容に応じて適宜参照しあうなど整合を図ることで、こども計画と位置付けることも可能であるとされている。また、自治体こども計画の策定にあたっては、こどもや若者のニーズをよりの確に踏まえた実効性のある計画とするために、計画の対象となるこどもや子育て当事者等の意見を幅広く聴取して反映させることが必要とされている。

こども大綱を勘案した自治体こども計画を策定することで、「こどもまんなか社会」として、「全てのこども・若者が、日本国憲法、こども基本法及びこどもの権利条約の精神にのっとり、生涯にわたる人格形成の基礎を築き、自立した個人としてひとしく健やかに成長することができ、心身の状況、置かれている環境等にかかわらず、ひとしくその権利の擁護が図られ、身体的・精神的・社会的に将来にわたって幸せな状態（ウェルビーイング）で生活を送ることができる社会」の実現につながるとされており、全てのこども・若者が身体的・精神的・社会的に幸福な生活を送ることができる社会を実現していくことが、自治体こども計画の目的と考えられる。

○「三豊市こども計画」（仮称）の策定方針について

自治体こども計画の策定は、現行の「みとよすくすく子育てサポートプランⅡ」を改定し、「第2期みとよ子ども未来応援計画」を関連計画として位置付ける形で、新しく「三豊市こども計画」（仮称）を策定したいと考えている。また、令和9年度に「第2期みとよ子ども未来応援計画」が完了年度を迎えるため、令和9年度に自治体こども計画として一本化することも今後検討したい。

会長 今の説明についてのご質問、ご意見等があればお願いしたい。

会長 香川県のこども計画の策定状況は。

事務局 今年度、「都道府県こども計画」として策定予定のため、市の計画スケジュールと並行して策定を進める形となる。今後も、随時県に情報を確認しながら、策定作業を進めていく。

会長 「第2期みとよ子ども未来応援計画」との計画の一本化について。

事務局 方向としては一本化していきたいが、貧困対策検討委員会においても審議が必要なため、今後、令和9年度に向けて検討していく。

会長 「こども」表記の統一について。

事務局 これまで、「子供」「子ども」「こども」等複数の表記があったが、今後は法令等を引用するなど、特別な場合を除いて、ひらがなでの「こども」表記に統一する。

事務局 **議題2**

「三豊市こども計画」（仮称）の業務運営計画について

○計画の要旨について

・こども基本法第10条の規定に基づき本計画を策定する。

- ・関連 4 法及び国の基本指針に即し、教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業の提供体制の確保及び子ども・子育て支援業務の円滑な実施に関する計画とする。
- ・現計画の「みとよすくすく子育てサポートプランⅡ」が令和 6 年度に完了年度を迎えるため、同計画の内容を精査し、本計画に包含する。
- ・こどもの貧困対策の推進にかかる「第 2 期みとよ子ども未来応援計画」と整合性をとる。
- ・本計画の位置付けは、市総合計画の分野計画であり、関連する市の保健・医療・福祉・教育分野の計画及び方針との整合を図ったものとする。
- ・計画期間は、令和 7 年度～11 年度の 5 年間とする。

○計画の策定体制について

- ・市は、子ども・子育て会議の意見を踏まえ、計画を決定する。
- ・子ども・子育て会議は、計画策定（改定）とともに、施設利用定員の設定のほか、計画の推進にかかる調査及び審議を行う。運営事務は担当課である子育て支援課・保育幼稚園課が行う。
- ・計画策定（改定）及び事業実施にあたっては、市民（保護者等）、関係団体、事業者等の関係者からの意見を聴くものとする。

○スケジュールについて

子ども・子育て会議については、令和 6 年度中に 5 回開催する。

○アンケート調査について

アンケート調査については、保護者アンケート調査と、新規でこども・若者アンケート調査を実施する予定である。

保護者アンケート調査については、就学前・就学後の教育・保育、地域子育て支援事業などの子育て支援サービスに関する実態や要望等について把握することを目的に実施し、全数調査で就学前児童の保護者、小学生児童の保護者が対象となる。1 世帯に重複して配布されないよう、重複する世帯を削除した数字となっており、実施方法は、郵送調査で WEB 調査を併用する。

こども・若者アンケート調査については、こどもや若者の状況や要望について把握することを目的に実施し、16 歳から 39 歳のこども・若者を対象に 3000 人を居住地区、年齢を考慮して無作為に抽出することを検討している。ハガキを郵送で配布し、記載された QR コードから WEB で回答する方式で実施する。アンケート調査の詳細については、次回 8 月の会議の議題で説明する。

会長

今の説明についてのご質問、ご意見等があればお願いしたい。

A 委員

保護者アンケート調査は、記名・無記名どちらで実施するのか。

事務局

無記名で実施予定のため、回答者が特定されることはない。小学校区・学年等は回答の選択肢に含める。

B 委員

こどもの貧困やヤングケアラーなど、支援が必要な子どもに対してどのように対応するのか。

事務局

子育て支援課内に、総合相談窓口（なないろ）を設置しているため、アン

	<p>ケート調査を実施する際には、相談先に関する案内を含めることも今後検討したい。また、課内だけでなく、学校機関・関係機関と連携しながら重層的に支援を進めていく。</p>
C 委員	<p>保護者アンケート調査について、就学前・小学生児童の保護者が対象だが、中学生は対象としないのか。</p>
事務局	<p>「第2期みとよ子ども未来応援計画」で策定時に中学生を対象にアンケート調査を実施しているため、今回は、就学前・小学生児童の保護者を対象に実施する。</p>
D 委員	<p>アンケート調査は毎回同じ内容で実施しているのか。</p>
事務局	<p>前回分（5年前）と比較が必要な部分もあることから、前回の内容をベースとするが、現状の社会課題等に関する内容は、必要に応じて設問を追加する。また、先行して調査を実施している他市の調査内容も参考にしたい。</p>
E 委員	<p>本議題から外れるが、一意見として、現在の三豊市の警報時の児童・生徒の引き渡しの対応は、共働きの家庭が多く、保護者の負担がある。また警報時には自宅へ帰宅させるよりも学校で待機させるほうが安心・安全ではないか。</p>
F 委員	<p>警報時の放課後児童クラブの対応は、子育て支援課との協議により大きく変わった。厚生労働省と文部科学省で対応が違うので、三豊市全体である程度対応をまとめてほしい。</p>
会長	<p>危機管理をどうするのかは今後の課題であるため、庁内・部局内で今後議論頂きたい。</p>
会長	<p>議題としては以上となる。その他として事務局からあるか。</p>
事務局	<p>○三豊市就学前教育・保育検討委員会について（保育幼稚園課） 今年度、三豊市就学前教育・保育総合計画の中間見直しを行うため、本市の就学前教育・保育の今後のあり方を検討し、これまでの事業等の状況を検証した上で、ソフト面・ハード面を含めた今後5年間の就学前教育・保育の方向性を示す。今後の進捗状況については、都度ご報告させていただく。</p>
会長	<p>それでは、これで本日の議事は終了としたい。</p> <p>○部長挨拶</p> <p>○閉会</p>